

# 令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

## 1. 事業の状況

定款第4条の定めに従い、次の事業を行った。

### (1) 文化財保存修復助成事業

国内文化財の保存修復助成事業として、28都府県教育委員会等から推薦のあった51件の中から、27件について助成を行った。

No.	自治体	指定	事業名	申請者	助成額
			<b>【美術工芸】</b>		円
1	山形	県	平塩寺木造阿弥陀如来坐像及両脇侍菩薩立像保存修理事業	平塩寺	350,000
2	栃木	市	那須烏山市所有花咲翁図保存修理事業	那須烏山市	350,000
3	埼玉	県	林泉寺木造伝正観音菩薩坐像保存修理事業	林泉寺	350,000
4	神奈川	市	寶蓮寺木造仁王立像保存修理事業	寶蓮寺	350,000
5	三重	町	上市木八幡神社捕鯨の図絵馬保存修復事業	古部 均	100,000
6	京都	市	円満院絹本着色仏涅槃図保存修理事業	円満院	300,000
7	広島	県	明王院木造弥勒菩薩坐像保存修理事業	明王院	400,000
8	愛媛	県	太山寺木造五智如来坐像保存修理事業	太山寺	400,000
9	熊本	市	青井阿蘇神社不動明王・毘沙門天脇侍懸仏保存修理事業	青井阿蘇神社	200,000
			小 計(9件)		2,800,000
			<b>【建造物】</b>		
10	青森	町	海童神社拝殿屋根保存修理事業	田村 定寿	500,000
11	宮城	県	陸奥国分寺薬師堂仁王門保存修理事業	陸奥国分寺	400,000
12	茨城	県	国王神社本殿/拝殿保存修理事業	国王神社	400,000
13	群馬	市	穴原薬師堂山門保存修理事業	穴原薬師堂保存会	350,000
14	千葉	県	行元寺旧書院保存修理事業	行元寺	450,000
15	東京	都	妙福寺祖師堂保存修理事業	妙福寺	300,000
16	新潟	市	二宮神社能舞台保存修理事業	二宮神社	350,000
17	山梨	市	通神社本殿保存修理事業	通神社	400,000
18	長野	県	恵瑞禅師旧跡正受庵保存修理事業	正受庵	350,000
19	岐阜	県	北方神社拝殿保存修復事業	北方神社	350,000
20	滋賀	県	徳源院三重塔保存修理事業	徳源院	500,000
21	兵庫	県	観福寺仁王門保存修理事業	観福寺	500,000

22	奈良	県	御霊神社本殿保存修理事業	御霊神社	300,000
23	和歌山	町	大泰寺薬師堂保存修理事業	大泰寺	350,000
24	鳥取	県	小川家住宅(清和軒)保存修理事業	齋藤 信子	500,000
25	鹿児島	県	森重堅氏住宅オモテ 附 蔵保存修理事業	森 節子	450,000
			小 計(16件)		6,450,000
			【有形民俗】		
26	富山	県	八尾町祭礼曳山保存修理事業	八尾町今町曳山保存会	300,000
27	静岡	市	中町秋葉山常夜燈保存修理事業	中町秋葉山常夜燈保存会	350,000
			小 計(2件)		650,000
			合 計(27件)		9,900,000

## (2) 芸術研究等助成事業

文化財の保存修復及び芸術に関する調査研究、成果の発表、国際交流事業の実施等に対する助成事業として申請のあった26件の中から、18件の事業に対して助成を行った。

【No. 15の事業については、助成決定後辞退の申し出あり】

No.	事業名		申請者		助成額
	【研究・事業】				円
1	国宝「信貴山縁起絵巻」現状模写研究	吉村誠司	東京藝術大学 美術学部 教授	500,000	
2	建築学生ワークショップ仁和寺2023	平沼孝啓	(特非)アートアンド アーキテクトフェスタ 代表理事	500,000	
3	「宝生流能楽公演 七葉會 -夏目漱石の習った謡曲 -(仮称)」	高橋憲正	(公社)宝生会 能楽師(シテ方)	200,000	
4	『ガルス・ドレスラー全集』第2巻の出版	大角欣矢	東京藝術大学 音楽学部 教授	500,000	
5	中世セルビア王国時代の沿岸地域の壁画研究	嶋田紗千	実践女子大学 非常勤講師	400,000	
6	山田流箏曲楽譜の出版	萩岡松韻	東京藝術大学 音楽学部 教授	300,000	
7	2023年度 ヘリテージ・アーキテクト養成講座	清水重敦	京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 教授	400,000	
8	和楽の美「源氏物語」夕顔・須磨の巻	藤波重彦	東京藝術大学 音楽学部 准教授	500,000	

9	洋画家奥瀬英三氏のアトリエ付住宅の歴史的評価—住宅調査・曳屋・史料検討による活用計画の提案を通して—	小柏典華	芝浦工業大学 建築学部建築学科 助教	400,000
10	九学会調査音源資料を活用した三匹獅子舞の再構成と再活性化	植村幸生	東京藝術大学 音楽学部 教授	400,000
11	ミュージック・フロム・ジャパン49周年音楽祭	西 耕一	アプサラス会員	400,000
12	Circle 2023展 (仮名称)	朝野浩行	東京学芸大学 教授	500,000
13	岸竹堂筆「大津唐崎図」に用いられた白色色材の調査	小田桃子	(一社)千總文化研究所 担当課長／研究員	500,000
14	《シューベルトの時の時 Schubertiade von Zeit zu Zeit》(全5回公演)	大井浩明	(一社)全日本ピアノ 指導者協会 会員・ピアニスト	400,000
小 計(14件)				5,900,000
【国際会議出席】				円
15	「音楽トライアングル、ドイツフランスー日本:冷戦期における音楽移動」	福中冬子	東京藝術大学 音楽学部 教授	200,000
16	「Music Encoding Conference 2023(ミュージック エンコーディング カンファレンス)」	関 慎太郎	東京大学大学院人文 社会系研究科 文化資源学研究専攻 博士課程1年	400,000
17	「Amps(建築社会環境メディア研究会)遺産に関する会議」	福村佳美	筑波大学大学院 博士課程3年	400,000
18	「ICOMOS 21st General Assembly and Scientific Symposium(第21回ICOMOS総会・学術シンポジウム)」	MARTINEZ Alejandro	京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 助教	500,000
小 計(4件)				1,500,000
合 計(18件)				7,400,000

### (3) 国際協力事業

文化財の保護及び芸術文化に関する国際的な協力・交流、人材養成事業など申請のあった7件の事業の中から、7件の事業に対して助成を行った。

No.	事業名	申請者		助成額
【国際協力事業】				円
1	敦煌研究院より研究員招致(談 翔氏) 2023年10月1日～2024年9月30日	蘇 伯民	敦煌研究院院長	1,000,000

2	後期青銅器時代のバズギル(イラン)出土青銅器群の保存修復と科学的調査	藤澤 明	帝京大学 文化財研究所 准教授	500,000
3	アク・バシム遺跡から出土した金属製品の保存修復研究	三浦麻衣子	(公財)山梨文化財 研究所 研究員	450,000
4	イタリアにおける文化財建築の保護に関する国際共同研究	青木孝義	名古屋市立大学 大学院芸術工学研 究科 教授	500,000
5	アンコール・タネイ寺院遺跡東門竣工記念 技術交流招聘事業	友田正彦	東京文化財研究所 文化遺産国際協力 センター長	500,000
6	古代遺跡における日乾煉瓦遺構の保存とその修復技術の確立	大村正子	(公財)中近東文化セ ンター附属アナトリア 考古学研究所 研究員	200,000
7	カンボジア、サンボー・プレイ・クック遺跡群の保全修復	小岩正樹	早稲田大学 理工学術院 准教授	500,000
	(別途支給経費) ○敦煌研究院からの研究員来日・帰国旅費			250,000
合 計(7件)				3,900,000

#### (4) 重点助成事業

##### ① 昭憲皇太后大礼服研究修復復元支援事業

大聖寺門跡所蔵の昭憲皇太后大礼服は、明治時代の西欧化、社会変化、殖産興業などを表象する大礼服であり、現存する最古の昭憲皇太后所用の第一礼装である。貴重な歴史資料であり、近代日本の象徴的遺産として文化財的価値が高い。

経年劣化著しい大礼服の修復、欠失している部分(スカート)の復元のため、令和元年度から令和6年度まで募金を行い昭憲皇太后大礼服の研究・修復・復元事業を実施する。

令和5年度は6年計画の5年目であり、下記の助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	昭憲皇太后大礼服研究修復復元支援事業 ①保存用収納箱製作(トレイン用収納箱2箱(タイバック製畳紙とも)、ボディス収納箱) ②大聖寺本堂にて立体全体像撮影 ③昭憲皇太后110年祭記念(プロジェクト紹介のため、修復工程復元、金属刺繍見本制作)	昭憲皇太后大礼服研究修復復元プロジェクト実行委員会	650,500
合 計(1件)			650,500

② 尼門跡寺院文化財保存修復支援事業

尼門跡寺院の文化財保存修復事業は、故平山郁夫元理事長が上皇后から依頼を受けて実施しているものであり、平成12年度から開始され平成29年度までに29件の文化財を修復している。

今回の事業は、中世日本研究所（京都）、中世日本研究財団（ニューヨーク）が中心となり、日本だけでなく世界から寄付を募り実施する。

令和5年度は4年計画の4年目であり、下記の助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	眞如寺蔵無外如大禪尼像他研究修復出版プロジェクト ①相国寺承天閣美術館にて展覧会及び関連イベント開催 ②無外如大生誕800年記念法要など開催 ③無外如大生誕800年記念出版	中世日本研究所 所長 モニカ・ベーテ 宗教法人 眞如寺 代表役員 江上正道	1,059,095
合計(1件)			1,059,095

③ その他（東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業）

例年実施の文化財保存修復助成申請の中には東日本大震災被災文化財の保存修復事業の案件が未だに含まれており、東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業の残予算もあることから、下記のとおり助成を行った。

No.	自治体	指定	事業名	申請者	助成額
			【建造物】		円
1	宮城	市	愛宕神社本殿・拝殿保存修理事業	愛宕神社	1,000,000
2	福島	市	陽林寺「衆寮」改修事業	陽林寺	500,000
3	福島	市	長谷寺山門保存修理事業	長谷寺	980,000
			小計(3件)		2,480,000
合計(3件)					2,480,000

(5) シンポジウム等の開催事業、その他普及広報活動

文化財の保護及び芸術振興に関する啓蒙活動、国際交流、広報活動として広報誌の発行、文化交流フォーラムの開催、その他普及広報活動に関連し次の事業を行った。

① 広報誌「絲綢之路」の発行

第102号（2023-夏） 令和5年6月28日発行

第103号（2023-秋） 令和5年10月20日発行

第104号（2024－新春） 令和 6年 1月25日発行

発行部数：各2,000部

配布先：都道府県教育委員会、美術館・博物館、文化財研究機関、芸術系大学、  
新聞社、支援者、賛助会員、理事・評議員、その他関係者に配布

② 日中韓文化交流フォーラムの開催

期 間：令和5年10月30日（月）～11月2日（木）

会 場：韓国（仁川市）

行 事：第16回日中韓文化交流フォーラム

テーマ：「ポストコロナ時代の文化交流」

③ 第73回社会を明るくする運動「～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」に協力

主 催：“社会を明るくする運動”中央推進委員会ほか

④ 講演会・シンポジウム・展覧会等の後援

ア) 「文化遺産 保存・継承 第17回読売あをによし賞」を後援

主 催：読売新聞社

後 援：文化庁、大阪府教育委員会、独立行政法人国立文化財機構ほか

イ) 文化財保護・救済活動支援チャリティー企画

25周年「文化人・芸能人の多才な美術展」2023 (Entertainment Art Exhibition)

～上げよう文化の輪・芸術は地球を救う！展を後援

会 場：TOKYU PLAZA GINZA、ミューザ川崎、品川区O美術館

主 催：特定非営利活動法人「日本国際文化遺産協会」、同展実行委員会

後 援：（公財）文化財建造物保存協会、（公社）日本ユネスコ協会連盟

ウ) 令和5年度文化財保存修復を目指す人のための実践コースを後援

主 催：特定非営利活動法人 文化財保存支援機構

後 援：独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館、

（公財）日本博物館協会、（一社）文化財保存修復学会ほか

エ) 「第10回京都アール・パレ展」を後援

会 場：京都佛立ミュージアム

主 催：アール・パレ実行委員会

後 援：I COM（国際博物館会議）日本委員会、京都市教育委員会ほか